CTF4y 講義資料

yoshiking (@y05h1k1ng)

December 13, 2019

問題

[TokyoWesterns CTF 4th 2018] Crypto - mixed cipher (233points/39solves)

いろいろな攻撃手法が一度に学べる!!おいしい!!

やってみそ

(スコアサーバーの)8000番が開いてるはず

```
yoshlking@yoshlkingdom:-/Documents/sakumon/mixed_cipher/doc$ nc localhost 8000
Welcome to mixed cipher :)
I heard bulldozer is on this channel, be careful!
1: encrypt
2: decrypt
3: get encrypted flag
4: get encrypted key
```

概要

4つのメニューがある

- encrypt
- decrypt
- get encrypted flag
- get encrypted key

encrypt

入力した値を RSA と AES で暗号化してくれる

```
42 def encrypt():
43    p = raw_input('input plain text: ').strip()
44    print('RSA: {}'.format(pubkey.encrypt(p, 0)[0].encode('hex')))
45    print('AES: {}'.format(aes_encrypt(p).encode('hex')))
```

decrypt

RSA で復号してくれる

ただし、bulldozer が最後の 1byte 以外を#に置き換える

⇒ 復号結果の最後の 1byte しかわからない!!

get encrypted flag

aes で暗号化した flag をくれる ただ、iv がわからない(#に置き換えられている)

```
51 def print_flag():
52     print('here is encrypted flag :)')
53     p = flag
54     print('another bulldozer is coming!')
55     print(('#'*BLOCK_SIZE+aes_encrypt(p)[BLOCK_SIZE:]).encode('hex'))
```

get encrypted key

RSA で暗号化した aes 鍵をくれる

```
57 def print_key():
58     print('here is encrypted key :)')
59     p = aeskey
60     c = pubkey.encrypt(p, 0)[0]
61     print(c.encode('hex'))
```

ざっと読んだ感じ...

• decrypt

自明に LSB Decryption Oracle Attack ですね

get encrypted flag

iv 消されてるのどうしようか...

Attack やろうぜ!!

とりあえず LSB Decryption Oracle

LSB Decryption Oracle Attack

任意の暗号文を復号した結果の最下位ビットを得ることができる とき、与えられた暗号文に対応する平文を求める攻撃

$$2^e * c \equiv (2 * m)^e \bmod n$$

復号すると、

$$(2*m)^{e*d} \equiv 2*m \bmod n$$

となり、結果2*mについて

- 最下位ビットが1であれば、2*m>n
- 最下位ビットが0であれば、2*m<n

もうちょい詳しく...

n は奇数

LSB Decryption Oracle Attack でやること

print key で入手できる rsa で暗号化された aes 鍵を復元するさあ、攻撃!!!の前に...

n持ってないじゃん!!!

nの取得

- これはそんなに難しくない
- (LSB Decryption Oracle Attack に比べて) よくやる手法な気がする

nの取得

encrypt で好きな平文を暗号化できる。

● -1を入れるパターンもあるけど、今回は入力できない

適当な平文 m; について、rsa の式をいじってみる。

$$m_i^e \equiv c_i \bmod n$$

より、商と余りの関係から、

$$m_i^e = c_i + k_i * n$$

 $m_i^e - c_i = k_i * n$

が求められる。

nの取得

異なる入力 m_1, m_2 を与えたとき、

$$\begin{cases} m_1^e - c_1 &= k_1 * n \\ m_2^e - c_2 &= k_2 * n \end{cases}$$

となる。ここで、この 2 つの最大公約数を取ると n が求めることができる。

$$gcd(m_1^e - c_1, m_2^e - c_2) = gcd(k_1 * n, k_2 * n)$$

= n

とりあえず、nの取得、LSB

Decryption Oracle Attack まで書いて aes 鍵を復元してみよう

現状

- aes 鍵は手に切れた
- ただ、iv がない。

iv の入手

aes encrypt を見てみると、iv の生成は genrandbits を使っている *Rightarrow*python は Mersenne Twister を使って random を生成する...

Mersenne Twister

Mersenne Twister の内部状態の復元